



2021年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年4月28日

上場会社名 豊田通商株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 8015 URL <https://www.toyota-tsusho.com/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 貸谷 伊知郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 會田 靖 TEL 052-584-5482
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	収益		営業活動に係る利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		当期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	6,309,303	△5.7	213,058	1.3	221,425	△1.5	156,447	0.4	134,602	△0.7	338,872	525.6
2020年3月期	6,694,071	△1.0	210,370	△2.2	224,801	△1.9	155,786	0.7	135,551	2.2	54,167	△23.6

	基本的1株当たり当期利益	希薄化後1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分当期利益率	資産合計税引前利益率
	円 銭	円 銭	%	%
2021年3月期	382.56	—	10.1	4.5
2020年3月期	385.25	—	11.3	5.0

（参考）持分法による投資損益 2021年3月期 7,523百万円 2020年3月期 △2,489百万円

（注）「基本的1株当たり当期利益」は、「親会社の所有者に帰属する当期利益」を基に算定しております。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	5,228,004	1,658,015	1,469,657	28.1	4,177.07
2020年3月期	4,545,210	1,372,491	1,196,635	26.3	3,401.02

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	245,055	△102,176	24,073	677,478
2020年3月期	267,809	△173,910	△53,679	496,372

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向（連結）	親会社所有者帰属持分配当率（連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	60.00	—	50.00	110.00	38,726	28.6	3.2
2021年3月期	—	50.00	—	62.00	112.00	39,430	29.3	3.0
2022年3月期（予想）	—	60.00	—	60.00	120.00		28.1	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	円 銭
通期	150,000	11.4	426.33

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は [添付資料] 13ページ「3. (5) (会計方針の変更)」をご参照ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期	354,056,516株	2020年3月期	354,056,516株
----------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2021年3月期	2,217,027株	2020年3月期	2,210,565株
----------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数

2021年3月期	351,843,852株	2020年3月期	351,856,020株
----------	--------------	----------	--------------

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	2,472,924	△15.9	1,506	—	80,675	△30.9	64,006	△41.7
2020年3月期	2,939,577	△16.9	△3,335	—	116,764	35.4	109,772	87.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	181.81	—
2020年3月期	311.79	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	2,474,853	730,527	29.5	2,075.05
2020年3月期	2,176,958	609,695	28.0	1,731.80

(参考) 自己資本 2021年3月期 730,527百万円 2020年3月期 609,695百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
2. 当社は、2021年5月6日（木）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結財政状態計算書	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結持分変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①経営環境

当連結会計年度の世界経済を概観しますと、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、景気は大きく落ち込みました。特に第3四半期から続く欧米等での感染再拡大に伴う長期的な活動制限により、第4四半期には停滞感が強まりました。

米国経済は、世界最悪の感染状況に加え、寒波の影響等もあり、大きく落ち込みましたが、大規模な経済対策やワクチンの一定の普及等により、製造業を中心に経済活動の再開が進展しました。一方、人種差別抗議デモ、大統領選の混迷等により、米国社会の分断が深化しました。欧州経済は、感染再拡大に伴う活動制限が長期化する中、英国型等の変異株の拡大により低迷が継続しました。一方、EUと英国間の新協定の交渉が離脱移行期間内での合意となり、懸念されていた混乱は回避されました。中国経済は、他国に先駆け感染拡大前の水準まで回復し、米国の対中政策による貿易摩擦等はあるものの、生産活動や輸出入が堅調に推移しました。新興国経済は、感染拡大が継続し、景気低迷が続きました。

こうした中、わが国経済は、2度の緊急事態宣言による経済活動の制限に伴い、個人消費や企業活動が低下し、インバウンド需要も低迷しました。米国・中国向けを中心とした輸出が回復基調となったものの、景気低迷となりました。

②セグメント別の事業活動

(I) 金属

地域の防災力向上及び資源循環を目的に、災害時等に既存ハイブリット車から電力供給を可能にする電源キット「Re-Q」の販売を、2021年3月から開始しました。福岡県宮若市への初納入及び九州での販売を皮切りに、今後全国での販売拡大を進めていきます。

(II) グローバル部品・ロジスティクス

燃料電池の販売拡大を目的に、500W以下の小型燃料電池における製造・販売世界シェアNo.1メーカーであるドイツのSFC Energy AGと、日本での独占販売契約を、2020年9月に締結しました。2021年3月には、アジア諸国でも独占販売契約を締結する等、燃料電池の販売先及び用途の多角化を進めています。

(III) 自動車

途上国のワクチン使用率向上を目的に、トヨタ自動車株式会社、B Medical Systemsと共に、ワクチンを適切な温度で輸送するための保冷輸送車に対して、世界保健機関が定める医療機材品質認証を、世界で初めて2021年3月に取得しました。ワクチン保冷輸送車の活用を通じて、グローバルヘルスに貢献していきます。

(IV) 機械・エネルギー・プラントプロジェクト

再生可能エネルギー事業の強化を目的に、ベトナム・ノイファット水力発電所の事業会社であるNorthern Electricity Development & Investment Joint Stock Company No. 2に2021年1月に出資し、海外水力発電事業の経営に初めて参画しました。日本の水力発電技術やノウハウを活用し、水力発電のオペレーション改善及び発電コストの低減に取り組みます。

(V) 化学品・エレクトロニクス

中東地域におけるモビリティ事業の強化を目的に、同地域でモビリティ向けコネクティッドサービス事業を手掛けるTOYOTA Connected Middle East FZCO.に増資し、2021年2月、社名をToyota Tsusho Connected Middle East FZCO.に変更しました。今後、個人向けサービスの提供支援に加えて、企業向けサービスの拡充を進めていきます。

(VI) 食料・生活産業

医療事故の削減と救命率の向上及び医療現場の人員不足解消を目的に、ICUの重症患者管理システムを開発・提供する株式会社CROSS SYNCに、2021年3月に出資しました。AIを駆使して集中治療室の患者の容体をリアルタイムに遠隔で把握できるシステムを活用し、医療現場のデジタル化を進めていきます。

(VII) アフリカ

アフリカ市場におけるトヨタブランドの小型車の販売強化を目的に、スズキ株式会社よりインド製小型乗用車のOEM供給を受け、「スターレット」として、2020年9月よりアフリカで販売を開始しました。お客様のニーズに応えるために、2021年にはモデル拡充を図り、更なるサービスの提供をしていきます。

③業績

(単位：億円)

	前連結会計年度 (2020年3月期)	当連結会計年度 (2021年3月期)	増減
収益	66,940	63,093	△3,847
売上総利益	6,398	6,076	△322
営業活動に係る利益	2,103	2,130	27
当期利益(親会社所有者帰属)	1,355	1,346	△9
総資産	45,452	52,280	6,828

④当期の経営成績

当社グループの当連結会計年度の収益は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による自動車生産関連の取り扱い及び自動車販売の減少等により、前連結会計年度を3,847億円(5.7%)下回る6兆3,093億円となりました。

利益につきましては、営業活動に係る利益は売上総利益の減少の一方で販売費及び一般管理費の削減等により、前連結会計年度を27億円(1.3%)上回る2,130億円となりました。当期利益(親会社の所有者に帰属)は持分法による投資損益の増加の一方で機械・エネルギー・プラントプロジェクト本部における前期関連会社株式売却益の影響等により、前連結会計年度を9億円(0.7%)下回る1,346億円となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

(I) 金属

当期利益(親会社の所有者に帰属)については、自動車生産関連の取り扱い減少の一方で持分法による投資損益の増加等により、前連結会計年度を36億円(18.7%)上回る225億円となりました。

(II) グローバル部品・ロジスティクス

当期利益(親会社の所有者に帰属)については、自動車部品の取り扱い減少等により、前連結会計年度を23億円(10.3%)下回る200億円となりました。

(III) 自動車

当期利益(親会社の所有者に帰属)については、海外自動車販売会社の取扱台数減少等により、前連結会計年度を46億円(23.7%)下回る151億円となりました。

(IV) 機械・エネルギー・プラントプロジェクト

当期利益(親会社の所有者に帰属)については、前期電力事業における関連会社株式売却益の影響等により、前連結会計年度を121億円(34.6%)下回る230億円となりました。

(V) 化学品・エレクトロニクス

当期利益(親会社の所有者に帰属)については、エレクトロニクス及び自動車材料の取り扱い増加等により、前連結会計年度を45億円(20.0%)上回る272億円となりました。

(VI) 食料・生活産業

当期利益(親会社の所有者に帰属)については、穀物事業における需要増加及び前期食品事業における減損の影響等により、前連結会計年度を24億円(40.5%)上回る82億円となりました。

(VII) アフリカ

当期利益(親会社の所有者に帰属)については、新規連結子会社の影響等により、前連結会計年度を13億円(9.6%)上回る153億円となりました。

(次期の見通し)

次期の業績の見通しにつきましては、当期利益(親会社の所有者に帰属)は1,500億円となる見込みです。

(2) 当期の財政状態の概況

資産につきましては、その他投資で2,024億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ6,828億円増加の5兆2,280億円となりました。また、資本につきましては、その他の資本の構成要素で1,758億円増加したこと及び当期利益（親会社の所有者に帰属）等により利益剰余金が999億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ2,856億円増加の1兆6,580億円となりました。

その結果、親会社所有者帰属持分比率（自己資本比率）は28.1%、ネットDERは0.7倍となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動及び財務活動による増加、投資活動による減少等により6,774億円となり、前連結会計年度末より1,811億円の増加となりました。資金の増減額は前連結会計年度と比べて1,267億円の増加となっており、この主な増加または減少要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において、営業活動による資金の増加は2,450億円となりました。これは税引前利益等によるものです。前連結会計年度比では228億円の収入減少となりましたが、これは主に運転資本が85億円増加したこと及び配当金の受取額が76億円減少したこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において、投資活動による資金の減少は1,021億円となりました。これは有形固定資産の取得等によるものです。前連結会計年度比では718億円の支出減少となりましたが、これは主に定期預金の減少により資金が784億円増加したこと等によるものです。

以上の結果、当連結会計年度におけるフリー・キャッシュ・フローは1,429億円の資金の増加となりました。前連結会計年度比では490億円の増加となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において、財務活動による資金の増加は240億円となりました。これは借入金が増加したこと等によるものです。前連結会計年度比では776億円の収入増加となりましたが、これは主に有利子負債が605億円増加したこと等によるものです。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の配当方針については、連結配当性向25%以上を基本方針とし、安定的な配当の継続並びに1株当たりの配当の増額に努めていくこととしております。

当期末の配当金については、1株につき62円、中間配当金（1株につき50円）と合わせ、年間では112円（前期比2円増）を予定しております。

内部留保については、将来にわたる株主利益を確保するため、企業体質の一層の充実、強化並びに今後の事業展開のための投資に充ちたいと存じます。

なお、当社は将来の機動的な利益配分にも対応できるよう「会社法第459条第1項の規定に基づき、取締役会の決議をもって剰余金の配当等を行うことができる。」旨を定款に定めておりますが、当面は従来どおり、年2回の配当を継続したいと考えております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

豊田通商グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に、国際会計基準（IFRS）を任意適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び現金同等物	496,372	677,478
営業債権及びその他の債権	1,252,145	1,404,988
その他の金融資産	147,467	139,373
棚卸資産	783,606	840,709
その他の流動資産	135,430	159,698
小計	2,815,021	3,222,248
売却目的で保有する資産	3,271	752
流動資産合計	2,818,293	3,223,000
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	265,643	269,181
その他の投資	388,342	590,794
営業債権及びその他の債権	33,841	34,843
その他の金融資産	31,787	31,805
有形固定資産	780,826	840,629
無形資産	161,107	162,540
投資不動産	19,202	18,740
繰延税金資産	19,443	19,770
その他の非流動資産	26,720	36,697
非流動資産合計	1,726,917	2,005,003
資産合計	4,545,210	5,228,004

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債及び資本の部		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,140,522	1,318,252
社債及び借入金	502,985	571,542
その他の金融負債	42,597	70,561
未払法人税等	22,764	24,677
引当金	6,351	6,034
その他の流動負債	163,057	157,651
流動負債合計	1,878,280	2,148,720
非流動負債		
社債及び借入金	1,020,322	1,071,951
営業債務及びその他の債務	87,241	84,993
その他の金融負債	27,907	27,741
退職給付に係る負債	41,970	43,371
引当金	41,045	41,068
繰延税金負債	47,081	116,051
その他の非流動負債	28,869	36,090
非流動負債合計	1,294,438	1,421,268
負債合計	3,172,719	3,569,988
資本		
資本金	64,936	64,936
資本剰余金	149,807	147,128
自己株式	△3,735	△3,760
その他の資本の構成要素	△39,802	136,026
利益剰余金	1,025,429	1,125,326
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,196,635	1,469,657
非支配持分	175,856	188,358
資本合計	1,372,491	1,658,015
負債及び資本合計	4,545,210	5,228,004

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
収益		
商品販売に係る収益	6,578,920	6,182,737
サービス及びその他の販売に係る収益	115,150	126,565
収益合計	6,694,071	6,309,303
原価	△6,054,186	△5,701,677
売上総利益	639,885	607,626
販売費及び一般管理費	△430,164	△400,086
その他の収益・費用		
固定資産処分損益	1,662	1,354
固定資産減損損失	△1,478	△1,452
その他	465	5,616
その他の収益・費用合計	649	5,518
営業活動に係る利益	210,370	213,058
金融収益及び金融費用		
受取利息	13,180	8,341
支払利息	△29,880	△24,706
受取配当金	18,530	16,180
その他	15,089	1,027
金融収益及び金融費用合計	16,920	842
持分法による投資損益	△2,489	7,523
税引前利益	224,801	221,425
法人所得税費用	△69,014	△64,978
当期利益	155,786	156,447
当期利益の帰属：		
親会社の所有者	135,551	134,602
非支配持分	20,234	21,844
1株当たり当期利益（親会社の所有者に帰属）		
基本的1株当たり当期利益（円）	385.25	382.56
希薄化後1株当たり当期利益（円）	—	—

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期利益	155,786	156,447
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△770	8,133
FVTOCIの金融資産	△46,006	134,690
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△1,125	1,480
純損益に振替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△507	3,138
在外営業活動体の換算差額	△52,805	34,966
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△403	15
税引後その他の包括利益	△101,618	182,425
当期包括利益	54,167	338,872
当期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	41,297	311,354
非支配持分	12,870	27,518

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計
				確定給付制度の再測定	FVTOCIの金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	
当期首残高	64,936	150,933	△3,596	—	192,460	△10,226	△131,839	50,394
当期利益								
その他の包括利益								
確定給付制度の再測定				△896				△896
FVTOCIの金融資産					△46,828			△46,828
キャッシュ・フロー・ヘッジ						3,783		3,783
在外営業活動体の換算差額							△50,312	△50,312
当期包括利益	—	—	—	△896	△46,828	3,783	△50,312	△94,254
配当金								
自己株式の取得及び処分等		0	△138					
非支配持分の取得及び処分		△1,127						
利益剰余金への振替				896	3,160			4,057
その他								
所有者との取引額合計	—	△1,126	△138	896	3,160	—	—	4,057
当期末残高	64,936	149,807	△3,735	—	148,792	△6,443	△182,151	△39,802

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
	利益剰余金	合計		
当期首残高	933,159	1,195,826	193,789	1,389,616
当期利益	135,551	135,551	20,234	155,786
その他の包括利益				
確定給付制度の再測定		△896	△57	△954
FVTOCIの金融資産		△46,828	△118	△46,947
キャッシュ・フロー・ヘッジ		3,783	△1,968	1,815
在外営業活動体の換算差額		△50,312	△5,219	△55,531
当期包括利益	135,551	41,297	12,870	54,167
配当金	△38,728	△38,728	△12,028	△50,757
自己株式の取得及び処分等		△137		△137
非支配持分の取得及び処分		△1,127	△18,756	△19,884
利益剰余金への振替	△4,057	—		—
その他	△494	△494	△18	△513
所有者との取引額合計	△43,281	△40,488	△30,804	△71,292
当期末残高	1,025,429	1,196,635	175,856	1,372,491

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				
				確定給付制度の再測定	FVTOCIの金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	合計
当期首残高	64,936	149,807	△3,735	—	148,792	△6,443	△182,151	△39,802
当期利益								
その他の包括利益								
確定給付制度の再測定				7,980				7,980
FVTOCIの金融資産					135,597			135,597
キャッシュ・フロー・ヘッジ						3,160		3,160
在外営業活動体の換算差額							30,013	30,013
当期包括利益	—	—	—	7,980	135,597	3,160	30,013	176,751
配当金								
自己株式の取得及び処分等		0	△24					
非支配持分の取得及び処分		△2,679						
利益剰余金への振替				△7,980	7,057			△922
その他								
所有者との取引額合計	—	△2,678	△24	△7,980	7,057	—	—	△922
当期末残高	64,936	147,128	△3,760	—	291,447	△3,283	△152,137	136,026

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
	利益剰余金	合計		
当期首残高	1,025,429	1,196,635	175,856	1,372,491
当期利益	134,602	134,602	21,844	156,447
その他の包括利益				
確定給付制度の再測定		7,980	60	8,041
FVTOCIの金融資産		135,597	665	136,263
キャッシュ・フロー・ヘッジ		3,160	227	3,387
在外営業活動体の換算差額		30,013	4,719	34,733
当期包括利益	134,602	311,354	27,518	338,872
配当金	△35,205	△35,205	△12,691	△47,897
自己株式の取得及び処分等		△24		△24
非支配持分の取得及び処分		△2,679	132	△2,546
利益剰余金への振替	922	—		—
その他	△422	△422	△2,457	△2,880
所有者との取引額合計	△34,706	△38,332	△15,016	△53,348
当期末残高	1,125,326	1,469,657	188,358	1,658,015

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	224,801	221,425
減価償却費及び償却費	103,558	104,349
固定資産減損損失	1,478	1,452
金融収益及び金融費用	△16,920	△842
持分法による投資損益 (△は益)	2,489	△7,523
固定資産処分損益 (△は益)	△1,662	△1,354
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	124,267	△126,033
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△31,792	△29,526
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△99,377	140,090
その他	17,818	△4,081
小計	324,661	297,954
利息の受取額	12,640	8,642
配当金の受取額	35,551	27,964
利息の支払額	△30,389	△24,452
法人所得税の支払額	△74,655	△65,053
営業活動によるキャッシュ・フロー	267,809	245,055
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△54,282	24,253
有形固定資産の取得による支出	△103,808	△124,327
有形固定資産の売却による収入	9,062	16,542
無形資産の取得による支出	△13,906	△13,385
無形資産の売却による収入	668	641
投資不動産の取得による支出	△1,578	△720
投資不動産の売却による収入	858	—
投資の取得による支出	△19,445	△19,482
投資の売却等による収入	26,086	7,080
子会社の取得による収支 (△は支出)	△29,235	△86
子会社の売却による収支 (△は支出)	2,143	△250
貸付けによる支出	△7,249	△7,678
貸付金の回収による収入	6,211	5,568
補助金による収入	9,849	8,115
その他	717	1,553
投資活動によるキャッシュ・フロー	△173,910	△102,176

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△31,715	44,073
長期借入れによる収入	113,826	160,088
長期借入金の返済による支出	△93,684	△112,006
社債の発行による収入	53,161	20,000
社債の償還による支出	—	△10,000
自己株式の取得による支出	△139	△25
配当金の支払額	△38,728	△35,205
非支配持分株主への配当金の支払額	△12,028	△12,691
非支配持分株主からの払込みによる収入	7,061	694
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出	△26,951	△2,971
非支配持分株主への子会社持分売却による収入	334	85
その他	△24,814	△27,966
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53,679	24,073
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	40,219	166,952
現金及び現金同等物の期首残高	465,861	496,372
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,707	14,153
現金及び現金同等物の期末残高	496,372	677,478

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(金融商品)

当社グループは、当連結会計年度よりIFRS第9号、IAS第39号及びIFRS第7号の修正「金利指標改革」(2019年9月公表)を適用しております。

これは、銀行間金利(IBORs)等の金利指標の段階的廃止から生じる不確実性の期間における企業による有用な財務情報の提供を支援するため、

- ・ 予定取引が発生する可能性が非常に高いかどうかを判定する目的上、ヘッジされているキャッシュ・フローの基礎となっている金利指標が、金利指標改革の結果として変更されない
- ・ ヘッジ対象、ヘッジされるリスクに関連する金利指標、又はヘッジ手段に関連する金利指標が、金利指標改革の結果として変更されない

とする仮定等を追加し、ヘッジ会計に関する要求事項の一部を修正するものであります。当社グループは、IFRS第9号及びIFRS第7号の修正を当連結会計年度の期首時点で存在していたか又はその後に指定されたヘッジ関係、及び当連結会計年度の期首時点で存在していたキャッシュ・フロー・ヘッジ剰余金の累計額に遡及適用しております。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	1,657,811	858,699	615,038	790,424	1,473,147	439,406
セグメント間収益	2,127	24,721	1,165	5,902	4,037	634
計	1,659,939	883,421	616,203	796,327	1,477,184	440,040
売上総利益	92,301	73,149	84,393	89,585	102,518	46,695
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	18,996	22,389	19,798	35,192	22,742	5,888
セグメント資産	893,889	388,677	279,548	816,956	668,663	279,356
その他の項目						
(1) 持分法で会計処理されて いる投資	40,970	17,472	25,385	70,811	63,203	28,190
(2) 持分法による投資損益	△8,978	1,570	3,004	1,433	3,192	△1,530
(3) 減価償却費及び償却費	12,317	8,509	10,857	20,497	4,052	5,551
(4) 固定資産減損損失	—	—	—	1,012	47	—
(5) 資本的支出	27,285	12,976	15,799	59,080	7,146	11,365
(6) 法人所得税費用	13,070	5,326	7,997	17,002	9,665	3,775

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
収益					
外部収益	853,911	6,688,439	5,631	—	6,694,071
セグメント間収益	51	38,640	1,786	△40,426	—
計	853,963	6,727,080	7,417	△40,426	6,694,071
売上総利益	155,181	643,825	△913	△3,026	639,885
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	14,017	139,026	△3,476	2	135,551
セグメント資産	592,046	3,919,138	904,862	△278,790	4,545,210
その他の項目					
(1) 持分法で会計処理されて いる投資	1,223	247,257	18,385	—	265,643
(2) 持分法による投資損益	△2,140	△3,447	957	0	△2,489
(3) 減価償却費及び償却費	28,179	89,964	13,593	—	103,558
(4) 固定資産減損損失	—	1,060	417	—	1,478
(5) 資本的支出	21,007	154,660	20,284	—	174,945
(6) 法人所得税費用	16,764	73,602	△4,540	△47	69,014

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。
2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・プラントプロジェクト	化学品・エレクトロニクス	食料・生活産業
収益						
外部収益	1,519,540	779,910	500,770	689,743	1,462,943	487,030
セグメント間収益	1,799	27,078	1,177	3,211	2,998	606
計	1,521,339	806,989	501,947	692,954	1,465,941	487,636
売上総利益	89,976	66,392	69,787	83,550	101,202	45,894
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	22,549	20,089	15,114	23,014	27,285	8,271
セグメント資産	1,016,053	510,179	287,670	847,325	751,864	378,938
その他の項目						
(1) 持分法で会計処理されている投資	34,218	37,406	26,017	71,723	67,506	29,461
(2) 持分法による投資損益	△7,248	2,501	2,737	4,005	6,460	485
(3) 減価償却費及び償却費	12,388	8,352	10,424	21,444	4,691	5,886
(4) 固定資産減損損失	310	1,001	—	288	—	—
(5) 資本的支出	16,652	8,205	18,548	67,245	8,592	5,725
(6) 法人所得税費用	14,010	6,646	4,431	14,221	11,652	4,848

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
収益					
外部収益	865,100	6,305,038	4,265	—	6,309,303
セグメント間収益	91	36,963	1,979	△38,943	—
計	865,192	6,342,001	6,244	△38,943	6,309,303
売上総利益	155,121	611,925	△1,123	△3,175	607,626
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	15,368	131,694	2,839	68	134,602
セグメント資産	606,657	4,398,689	1,111,868	△282,553	5,228,004
その他の項目					
(1) 持分法で会計処理されている投資	2,674	269,008	172	—	269,181
(2) 持分法による投資損益	△1,351	7,590	△67	0	7,523
(3) 減価償却費及び償却費	27,223	90,410	13,938	—	104,349
(4) 固定資産減損損失	—	1,600	△148	—	1,452
(5) 資本的支出	22,186	147,157	10,292	—	157,449
(6) 法人所得税費用	10,482	66,293	△1,370	54	64,978

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。
2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

(1株当たり利益)

親会社の所有者に帰属する基本的1株当たり当期利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。なお、希薄化後1株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期利益(親会社の所有者に帰属)(百万円)	135,551	134,602
基本的加重平均普通株式数(千株)	351,856	351,843
基本的1株当たり当期利益 (親会社の所有者に帰属)(円)	385.25	382.56

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2021年3月期連結決算概要〔IFRS〕

2021年4月28日
豊田通商株式会社
(単位:億円)

(参考)

四半期推移	1Q	2Q	3Q	4Q
売上総利益	1,154	1,468	1,671	1,782
営業活動に係る利益	191	528	713	697
親会社の所有者に 帰属する当期利益	133	283	476	452

連結経営成績	前期	当期	前期比	
			増減額	増減率
収益	66,940	63,093	▲ 3,847	▲5.7%
売上総利益	6,398	6,076	▲ 322	▲5.0%
販売費及び一般管理費	▲ 4,301	▲ 4,000	301	—
その他の収益・費用	6	55	49	—
営業活動に係る利益	2,103	2,130	27	1.3%
利息収支	▲ 167	▲ 163	4	—
受取配当金	185	161	▲ 24	—
その他の金融収益・費用	150	10	▲ 140	—
持分法による投資損益	▲ 24	75	99	—
税引前利益	2,248	2,214	▲ 34	▲1.5%
法人所得税費用	▲ 690	▲ 649	41	—
当期利益	1,557	1,564	7	0.4%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,355	1,346	▲ 9	▲0.7%
当期包括利益 (親会社の所有者に帰属)	412	3,113	2,701	653.9%

主な増減要因
<p>【売上総利益】▲322億円 自動車生産関連の取り扱い及び 自動車販売の減少等により減益</p> <p>【営業活動に係る利益】+27億円 売上総利益の減少の一方で 販売費及び一般管理費の削減等により増益</p> <p>【親会社所有者帰属当期利益】▲9億円 持分法投資損益の増加の一方で 機械・エネルギー・プラントプロジェクト本部 における前期関連会社株式売却益の影響等 により減益</p>

連結財政状態	前期末	当期末	前期末比	
			増減額	増減率
資産合計	45,452	52,280	6,828	15.0%
(流動資産)	28,182	32,230	4,048	14.4%
(非流動資産)	17,269	20,050	2,781	16.1%
資本合計	13,724	16,580	2,856	20.8%
有利子負債(NET)	10,324	9,934	▲ 390	▲3.8%
D E R (NET)	0.9	0.7	▲ 0.2	

主な増減要因
<p>【流動資産】+4,048億円 ・現金及び現金同等物 +1,811億円 ・営業債権及びその他の債権 +1,528億円 ・棚卸資産 +571億円</p> <p>【非流動資産】+2,781億円 ・その他の投資 +2,024億円 ・有形固定資産 +598億円</p> <p>【資本合計】+2,856億円 ・利益剰余金 +999億円 ・FVTOCIの金融資産 +1,427億円 ・在外営業活動体の換算差額 +300億円</p>

連結キャッシュ・フロー	前期	当期	前期比
営業CF	2,678	2,450	▲ 228
投資CF	▲ 1,739	▲ 1,021	718
差引:フリーCF	939	1,429	490
財務CF	▲ 536	240	776

当期の主な要因
<p>【営業CF】 税引前利益による</p> <p>【投資CF】 有形固定資産の取得による支出</p>

本部別	前期	当期	前期比	
			増減額	増減率
金属	923	899	▲ 24	▲2.5%
グローバル部品・ロジスティクス	731	663	▲ 68	▲9.2%
自動車	843	697	▲ 146	▲17.3%
機械・エネルギー・プラントプロジェクト	895	835	▲ 60	▲6.7%
化学品・エレクトロニクス	1,025	1,012	▲ 13	▲1.3%
食料・生活産業	466	458	▲ 8	▲1.7%
アフリカ	1,551	1,551	▲ 0	▲0.0%
合計	6,398	6,076	▲ 322	▲5.0%

当期利益(親会社帰属)の主な増減要因
<p>自動車生産関連の取り扱い減少の一方で 持分法投資損益の増加等により増益</p> <p>自動車部品の取り扱い減少等により減益</p> <p>海外自動車販売会社の取扱台数減少等により減益</p> <p>前期電力事業における関連会社株式売却益の 影響等により減益</p> <p>エレクトロニクス及び自動車材料の取り扱い増加等 により増益</p> <p>穀物事業における需要増加及び前期食品事業に おける減損の影響等により増益</p> <p>新規連結子会社の影響等により増益</p>

連結業績予想	当期実績	来期予想	前期比	
			増減額	増減率
本部別	899	930	31	3.4%
	225	345	120	53.0%
	663	740	77	11.5%
	200	250	50	24.4%
	697	830	133	18.9%
	151	205	54	35.6%
	835	860	25	2.9%
	230	205	▲ 25	▲10.9%
	1,012	1,060	48	4.7%
	272	270	▲ 2	▲1.0%
	458	470	12	2.4%
	82	80	▲ 2	▲3.3%
全社	6,076	6,500	424	7.0%
	2,130	2,320	190	8.9%
	2,214	2,400	186	8.4%
	1,564	1,700	136	8.7%
	1,346	1,500	154	11.4%

1株当たり配当金	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期
中間	60円	50円	60円 (予想)
年間	110円	112円 (予想)	120円 (予想)
配当性向(連結)	28.6%	29.3% (予想)	28.1% (予想)

主要指標推移			前期	当期
為替	円/米ドル	平均	109	106
		期末	109	111
	円/ユーロ	平均	121	124
		期末	120	130
金利	円TIBOR3M平均	0.07%	0.07%	
	米ドルLIBOR3M平均	2.04%	0.32%	
トハイ原油(米ドル/bbl)			60	44
シゴコン(セント/Bushel)			384	405

※上段:売上総利益、下段:親会社の所有者に帰属する当期利益